



DAIDO UNIVERSITY
Graduation Works
Product Design

2016



DAIDO UNIVERCITY
Graduation Works
Product Design

2016

YOKOYAMA Labo

植田拓	……	02
山口英之		
狩俣雅也	……	04
松山雄亮		
口田侑弥	……	06
福島佑真		
高西沙恵	……	08
中村智耶	……	10
藤本祐也	……	12

IFUJI Labo

磯谷賢作	……	22
岡田匠	……	24
平林孝基		
鈴木柊祐	……	26
中野佑斗	……	28
早瀬日佳里	……	30
山下裕人	……	32

YOKOI Labo

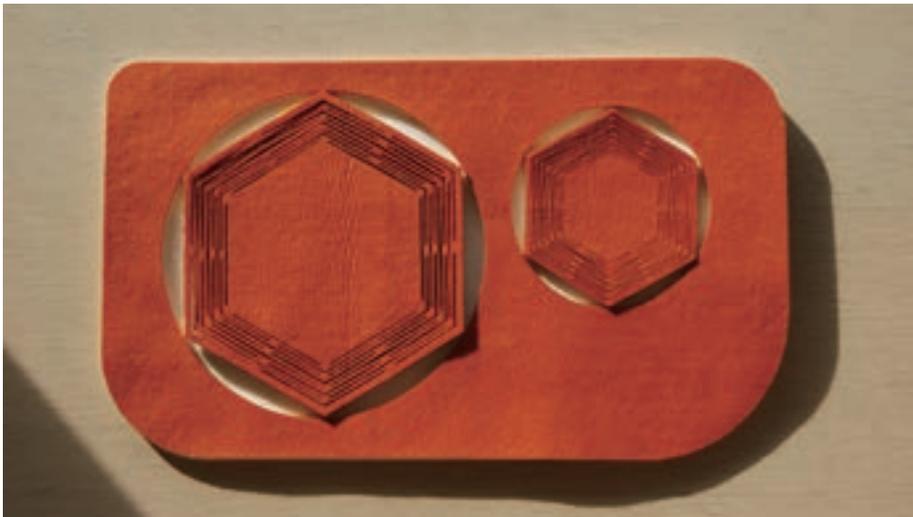
赤見実咲	……	14
遠山曆		
稲垣孔一	……	16
桑原康将		
辻本智	……	18
判治大輝		
前田高志		
濱口雄斗	……	20
堀内幸太		

OKADA Labo

今泉彩子	……	34
上等優希	……	36
尾崎嵩弥	……	38
増田潤一		
神谷昭慶	……	40
福井悠樹	……	42
山田浩範	……	44
横地洋介	……	46

CuPlate





植田 拓 山口 英之
Ueda Takuma Yamaguchi Hideyuki

見て触って楽しめる テーブルウェアの提案

伸縮することでコンパクトな形に縮小できるカップ、皿。切れ込みを入れることによってカップと皿の役割を果たせる形に伸縮する事を可能にした。普段持ち歩きにくい、カップ、皿を手軽に持ち運ぶことができ、使い捨ての紙皿、紙コップを使う必要が減少する。

しほりひめ乙ちゃん





松山 雄亮 狩俣 雅也
Matuyama Yusuke Karimata Masaya

有松・鳴海絞りロボットの 外装デザイン

本学工学部総合機械工学科ロボティクス専攻と連携し、伝統工芸「絞り」におけるキャラクターロボットを製作した。親しみのある外装にし、伝統工芸でありながらも、継承者が危ぶまれている有松・鳴海絞りの活性化を目指した。

1st・2nd ユニフォーム





口田 侑弥 福島 佑真
Kuchida Yuya Fukushima Yuma

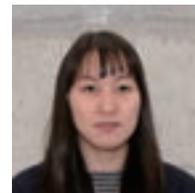
大同大学男子ハンドボール部 ユニフォームデザイン

大同大学男子ハンドボール部のユニフォームを一新すべく、チームユニフォームのデザインを依頼され、制作した。チームスローガンである「つなぐ」をコンセプトとし、監督の要望でもある「誰が見てもカッコいい、着たくなるユニフォームを目指した。

協力：オフィス・エルヴェ
男子ハンドボール部

StepEe





高西 沙恵

Takanishi Sae

若者向けベブースリングの デザイン提案

親子の絆を思い出として、いつまでも残していけないかという願いで、ベブースリングのデザイン提案をした。ベブースリングとして役目を終えた後でもバッグとして使えるように、幾何学模様と色を自分好みにカスタマイズできるよう工夫した。

Dog Wears





トイ・プードル



ヨークシャー・テリア



パグ



柴犬



ブル・テリア



ダックスフンド



中村 智耶

Nakamura Tomoya

性格を反映した犬の コスチュームデザイン

犬服はまだ近年登場した歴史の浅いものである。コンセプトは、「犬の個性・特徴をより濃く反映した犬のコスチュームデザイン」である。私は、多くの犬種を調べ特徴の濃い犬を探した。私は、歴史の浅い「犬に服を着せる文化」に刺激を与えればと思いつ案した。

TORP





藤本 祐也
Fujimoto Yuya

回転率を上げる 立食プレートの提案

食の回転率を高めるためにプレートと皿を一緒にせず別々で使用する。あらかじめ別皿に盛られた料理をとり、プレートにはめ込む。これにより料理を盛る時間を短縮し、並ぶこともせず食の回転率を高め、立食パーティーのメインである交流する時間を増やす。

アート作品研究とブランディング支援





赤見 実咲 遠山 暦

Akami Misaki

Toyama Koyomi

障害福祉サービス事業所における アート作品の研究とブランディング

岐阜県の恵那市福祉協議会障がい福祉サービス事業所明智ひとつばたごとの連携にて、アート作品研究とブランディング支援を行った。ブランディングでは広報活動の一環として、2種類のパンフレットを明智町にある大正村にちなんだイメージを盛り込み制作した。



協力：岐阜県恵那市福祉協議会
障がい福祉サービス事業所
明智ひとつばたご

ぶつくぶーぶ





桑原 康将 稲垣 孔一

Kuwahara Yasumasa Inagaki Koichi

小児科病棟用ブックワゴンの提案

病院での使用を想定した、子ども用のブックワゴンを提案した。デザイン検討には、病院の看護師、専門家からアドバイスを頂いた。

カラフルな色彩で子ども向けのものにし、ブックキャリアを使用することで、簡単に本を持ち運ぶことが可能である。

協力：南生協病院

オリジナルグッズの提案



花の種グッズ用プレゼントシート



そのまま土に植えて育てることが出来る花の種グッズ



立体動物シート組み立て後



辻本 智 前田 高志 判治 大揮
Tujimoto Tomo Maeda Takashi Hanji Taiki

印刷技術を活用した オリジナルグッズの開発

近藤印刷では 36 種類のオリジナルグッズ制作を可能としているが、他社との差異化を図る為更に独自性の高いグッズ類が必要だ。そこで、近藤印刷がお客様のご要望に、更に幅広く対応する為の新たなオリジナルグッズ商品を検討、提案することが本研究の目的だ。

協力：株式会社近藤印刷

Adjustect Seat





濱口 雄斗 堀内 幸太
Hamaguchi Yuto Horiuchi Kota

通勤鉄道車両の 新しいクロスシートに関する研究

移動を快適にする為に鉄道車両のクロスシートの研究を行った。体圧分布測定器を用いて座面は坐骨結節、背面は腰椎と肩甲骨を中心に支えるような分布を追求した。背面を 2cm 前後に動く構造を取り入れることで身体の動きを吸収し、落ち着いて座れるシートとした。

協力: シンコー株式会社

Blindgo





磯谷 賢作

Isogai Kensaku

新しい基石と碁盤の開発

本研究は、視覚障害者向けの新しい碁盤と基石の開発である。視覚障害者が碁盤と基石を触れた時に識別しやすい形状を考慮した。また、晴眼者の使用する碁盤と基石を参考にした素材を使用することで、本格的な碁盤と基石の質感を実現することを目標にした。

協力：困基視覚障害者普及会

Plate-chair&C-air





平林 孝基 岡田 匠
Hirabayashi Koki Okada Takumi

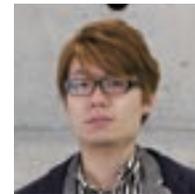
応力解析を用いた 椅子の研究と提案

応力解析を用いて既存の椅子の力のかかり方を調べ、どういった構造で強度を出しているのかを研究した。調査結果を参考に見た目にも意匠的インパクトを与えるミニマムな椅子をコンセプトとした木製座面のダイニングチェア布製座面のキッチンチェアの提案である。

協力：有限会社前田工業

Squilla





鈴木 柁祐

Suzuki Shusuke

最小限構造での 安全性を持った自動車の 研究デザイン提案

必要最小限での構造を持った自動車の研究デザイン提案である。実際の試験内容を参考にCAEソフト上で静解析シミュレーションを行うことで、前方の視界を広く確保することが出来た。未来のライトウェイトスポーツカーの一つとしての提案である。

Re light



put on



light up



set up



中野 佑斗

Nakano Yuto

自然の変化を用いて リラクゼーションする 新しいプロダクトの研究

氷の融解による水が一滴ずつ下に落ちることで水面が波打つ、その変化を光の投影と反射により抽出し、本体の一部に木材を使うことでナチュラルな質感を演出し、使用することでリラクゼーションできる製品の開発を行った。

協力：株式会社ユージン
共栄化学工業株式会社

Plunt heel



Plunt = Plus Discount 足し引き



金メッキ部分を下にスライドさせることでローヒールに切り替えられる



横のゴム部分が伸びることで踏み込んだ際に足先全体でペダルを踏める



早瀬 日佳里

Hayase Hikari

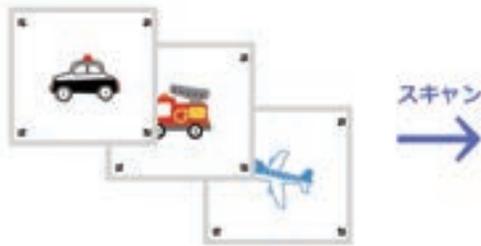
女性の為の新しいヒールの提案

車を運転する日はヒールを履くのを控えたり、脱いで素足でアクセルペダルを踏んで運転している女性は少なくない。そんな女性の為に、運転の際にワンタッチで高さを変えることでローヒールにでき、降車時はハイヒールとして使える靴を考えた。

協力：shoes bonanza

Fitting glasses





山下 裕人
Yamashita Yuto

3D プリンターによる 子供用眼鏡のデザイン提案

現在の子供用眼鏡はデザインの種類は少なく、サイズも限られる。そこで 3D プリンターを用い、子供の顔にフィットしたものが製作でき、自分で描いた絵を眼鏡に印刷することで、世界に一つだけのオリジナルの眼鏡が製作できる新たなデザインシステムの提案だ。



協力：cre8 base kanayama

ファッション読書





今泉 彩子

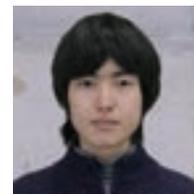
Imaizumi Ayako

ファッション読書

「読書をしていること」をアピールするためのブックカバー。「小説を読んでいること」を周囲に知らせたい人へ向けたプロダクト。カバーと装丁の組み合わせを自分で考え、楽しむことも可能。格好付け (= ファッション) からより多くの人に読書をしてもらいたい。

unbrelant





上等 優希

Uera Yuki

音と観葉植物による 癒しとくつろぎの提案

音と観葉植物による癒しとくつろぎの研究を行った。観葉植物に音楽を聴かせると、植物の成長を増加させ、音の振動により葉から音を発することがわかった。音楽と観葉植物を組み合わせることで2つの特性を生かした、癒しの空間を作るデザインの提案だ。

D&S





尾崎 嵩弥 増田 潤一

Osaki Takaya Masuda Junichi

新しい電子タバコの研究

鋳造製法を使って新しいタイプであるネックレスタイプとホルダータイプの電子タバコを提案した。持ち運びが楽になったこととファッションの一部として使えるため持っていくのを忘れることもなくなる。電子タバコなので人の多いところでも使うことができる。

協力：大同大学
創造製作センター

cookjoy





神谷 昭慶

Kamiya Akiyoshi

親子で楽しめるお菓子道具の提案

親子が楽しんでお菓子を作ることが出来るシリコンの型の研究を行った。型は4種類あり、様々な材料を使って作ることが出来る。器の形にすることで、食べることを最後まで楽しむことが出来る。入れるお菓子やフルーツ次第で楽しみ方は幾つにも広がる。

トランスファースツール





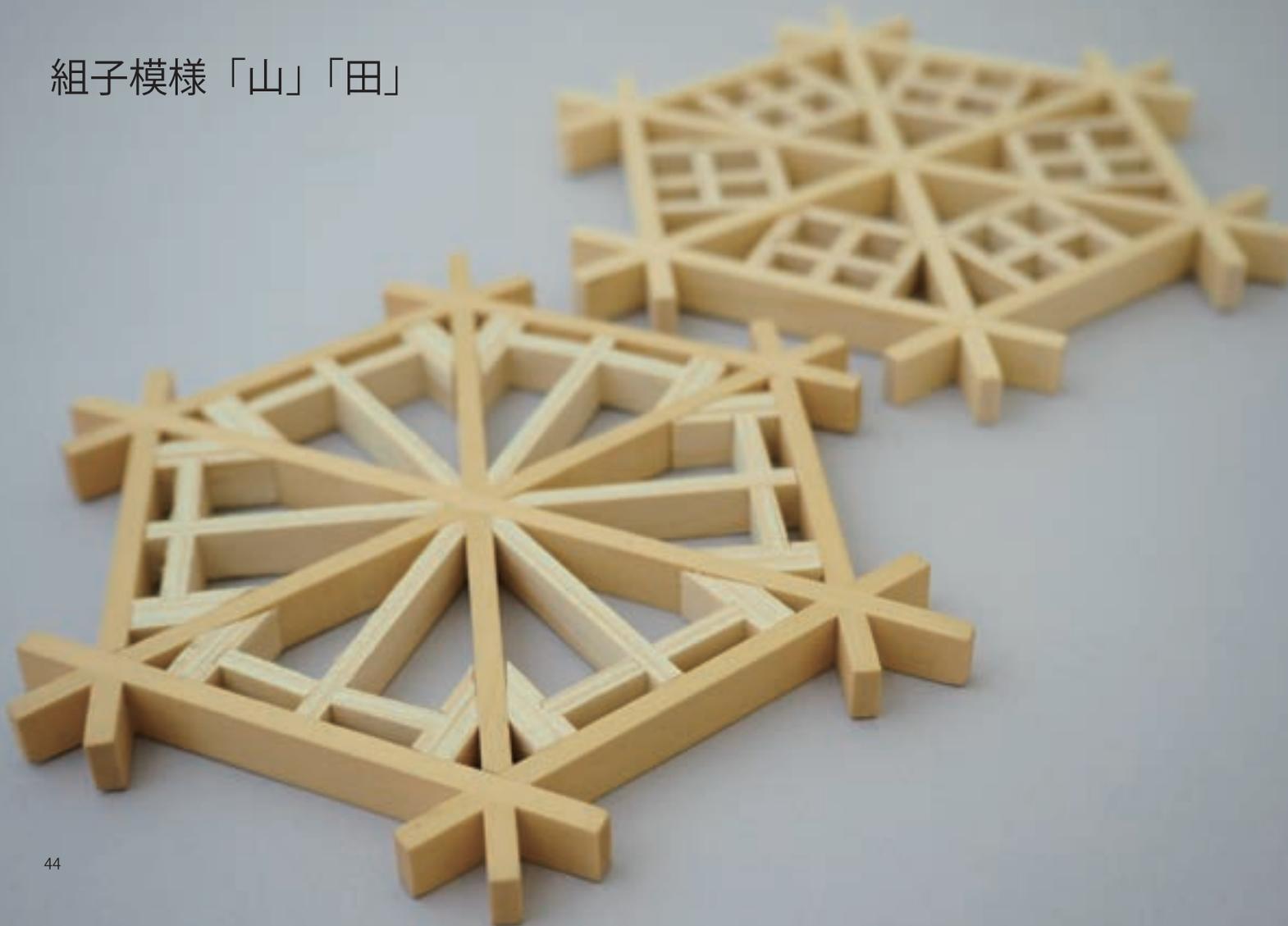
福井 悠樹

Fukui Yuki

テンションのある座面の研究

張力を調節して座面の座り心地を変える椅子の研究を行った。張力を調節するものとして、座面の裏にある金具を回転することにより調節が可能である。ツールとして使うが座面を取り外し座椅子としても使える椅子の提案である。

組子模様「山」「田」





山田 浩範

Yamada Hironori

組子が持つ新しい可能性の考案

伝統工芸品である組子の持つ可能性についての研究を行った。組子の可能性を示すため、オリジナル模様の組子を制作した。檜を切削機で削り、細かいパーツを作り、より本物に近いモデルを制作した。また、展示会などで組子と冊子を持ち運べる鞆も製作した。

協力：指勘建具工房

結



てふてふ 





横地 洋介

Yokochi Yosuke

新しい成型方法を用いた 磁器製品の研究

フェルトに泥を染み込ませて焼成し、磁器を成型する方法を活かし、紐を結び焼成、ほどけない結び目を作り二人が別れない時間を表現した時計「結」。素焼きのコップに泥を染み込ませた蝶を差し込み焼成し、蝶がとまってるようなコップ「てふてふ」を制作した。

協力：株式会社晋山窯ヤマツ
成和フェルト株式会社

奥付

私たちは、大同大学情報学部情報デザイン学科プロダクトデザイン専攻の
5期生として4年間の集大成をここにまとめました。
最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。

作品集制作・監修

赤見実咲
山下裕人
横地洋介

デザイン

岡田匠
口田侑弥
福島佑真

印刷・製本

PRESS-TALK